



試験区分：水産

庄内総合支庁 産業経済部 水産振興課
振興普及担当

水産業普及指導員 **齋藤 祥司**

ある1日のスケジュール

- 8:30 業務開始（メールのチェックを行います）
- 9:00 出張（県内サケふ化場の飼育状況の確認、担当者聞き取り）
- 13:00 職場に戻り、報告書作成
- 15:00 出張（県内漁港で漁獲状況を海面漁業者、漁協職員聞き取り）
- 16:30 職場に戻り、報告書作成
- 17:15 業務終了

入庁後の経歴

平成 29 年 入庁
農林水産部 水産試験場（現 水産研究所）
令和 2 年 庄内総合支庁 産業経済部 水産振興課
振興普及担当



Q 現在の担当業務を教えてください。

県民に庄内浜産魚介類についての理解を深めてもらう業務を行っており、「天然とらふぐキャンペーン」などを担当しています。自分の仕事が将来の本県における「ふぐ食文化」の構築に貢献すると考えるとやりがいを感じます。他にも、水産関係者と対話して現場の実態を把握する業務なども行っています。

Q 働き方、心掛けていることは何ですか。

積極的に現場へ行き、水産関係者とコミュニケーションを図ることを心掛けています。聞き取り内容は、迅速に関係者と共有します。

Q これまでの業務で印象に残っていることは。

現場の実態把握業務が印象に残っています。夕方に漁港へ行くと仕事を終えた漁業者や競りの準備をしている漁協職員がいるので、漁獲状況や漁における問題点の有無などを聞き取ります。何度も通うことで、自分の顔を覚えてもらい色々な話をしてくれるようになりました。

